



私は公的予算を前提にするがために、  
このような町おこしプランがいつも頓挫するのだと思います。  
今回のプランの予算はすべて村の人達で生み出して頂きます。



市からの予算なし、全て村のみんなで予算を生み出す・・・。  
そのようなことができるのでしょうか？



普通に考えれば難しいことですが、インターネットを活用すれば実現可能なのです。  
蔵蔵さん、大和くん、「クラウドファンディング」という仕組みを知っていますか？



クラウド・・・？



クラウドとは、インターネットを介した全く知らない人たちのことを指します。  
ファンディングはそのままの訳で、資金調達のことです。



全く知らない人たちからの資金調達？



その通り。  
現在、自分が歌手としてCDを出したい、  
個展を開きたいなど芸術家の卵で夢を持った人たちは、  
インターネットを通じて知人ではない人たちから支援金を募り、  
その夢を実現させています。



へえー。



そして、投資者には見返りとして、  
金額に応じて心ばかりのプレゼントをするという仕組みがあります。



見ず知らずの人に投資するのですか？



そうです。  
投資額は1,000円、3,000円という少額ですので、  
比較的気軽に投資できます。



ふむ・・・。



また、クラウドファンディングサイトを通して投資することで、  
その人の可能性などを査定できることや、希望額に到達しない場合は  
全額返金されるなど、色々なセーフティラインもあります。



なるほど。  
今までの投資のイメージとは全く違いますね。



クラウドファンディングは世界で注目されており、  
市場もかなり大きなものになってきています。  
今回は、このクラウドファンディングを活用し、  
農業従事者を募り資金も集めようと考えています。  
名付けて『ファームファンディング』。



すごい計画ですね！  
でも、本当にこの村に、みんなが農業をやるために来てくれるのかな・・・。



それは、環境の整え方次第ですよ。